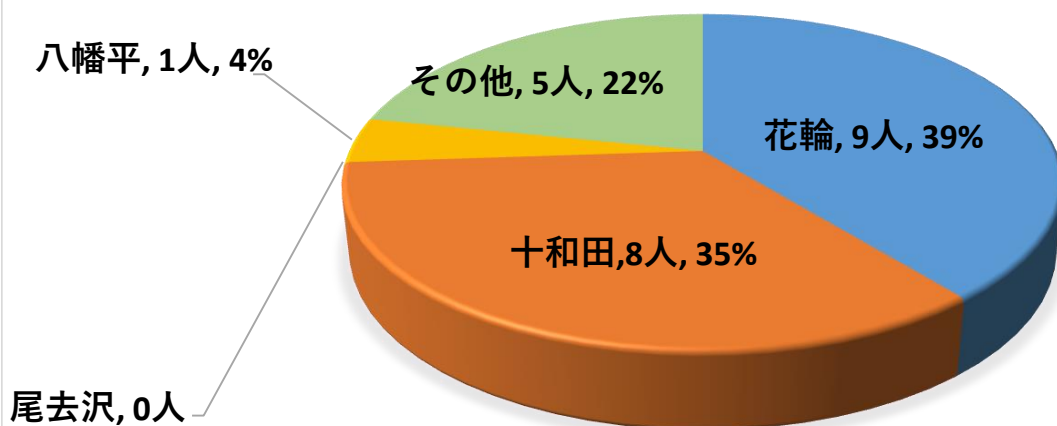


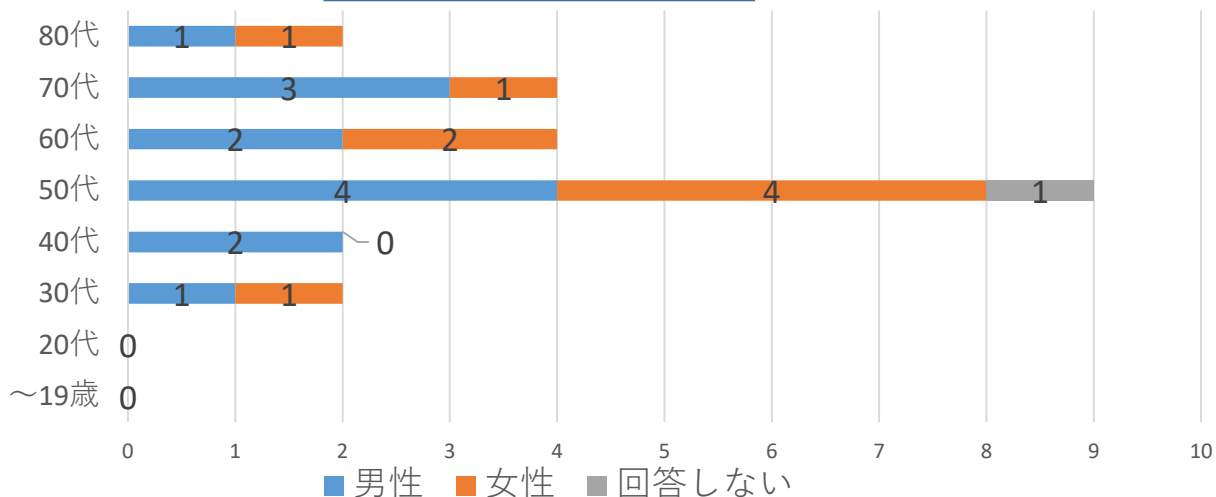
地域医療を考える住民集会 参加者アンケート（集計結果）

花輪市民センター講堂 参加者 42人（アンケート回収数 23枚、回収率54.8%）

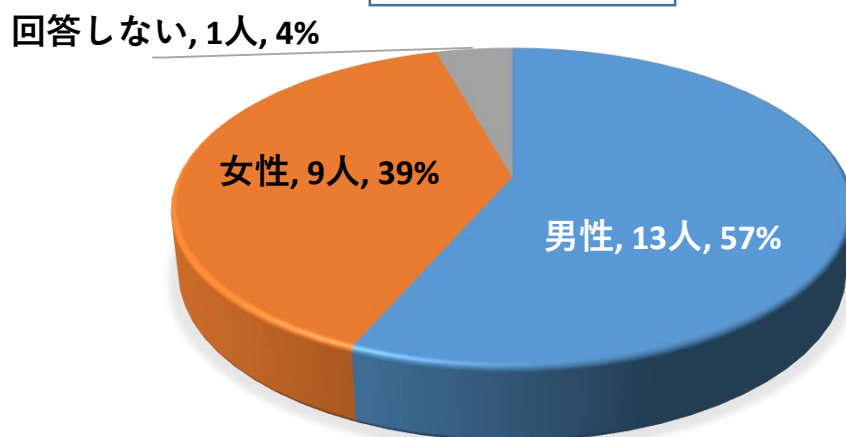
1. お住まいについて



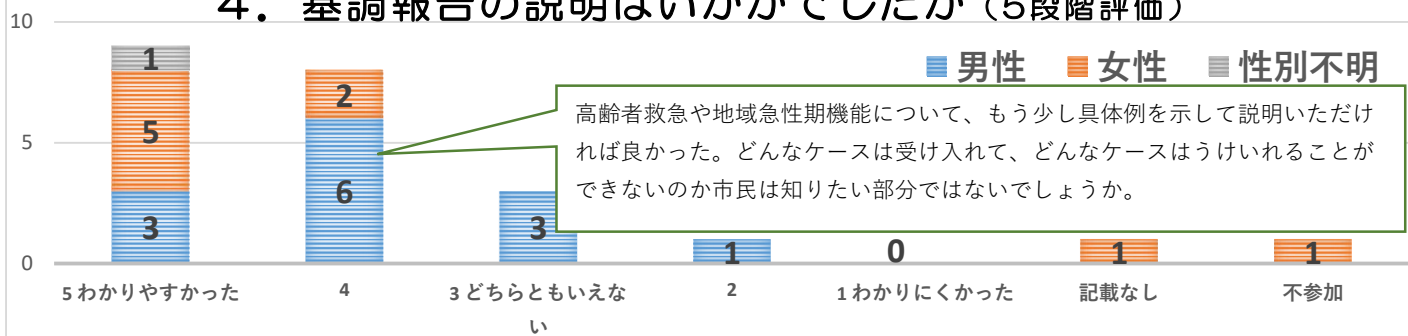
2. 年代別



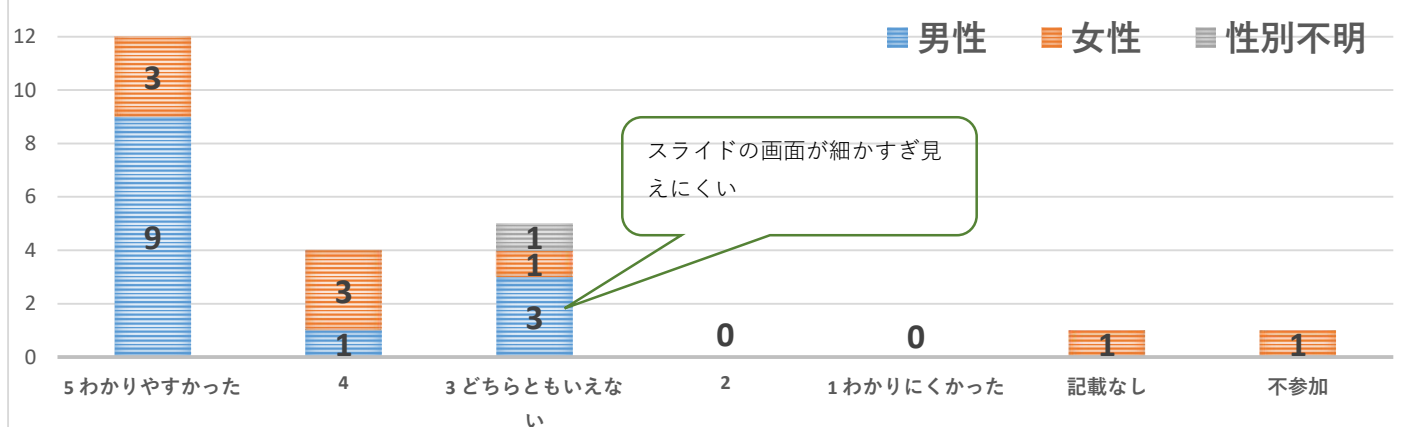
3. 性別



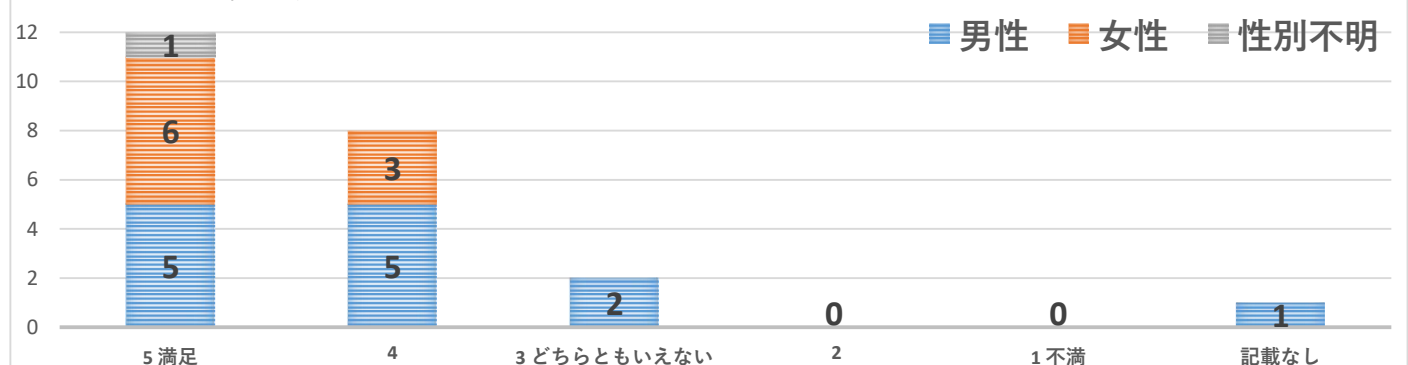
4. 基調報告の説明はいかがでしたか（5段階評価）



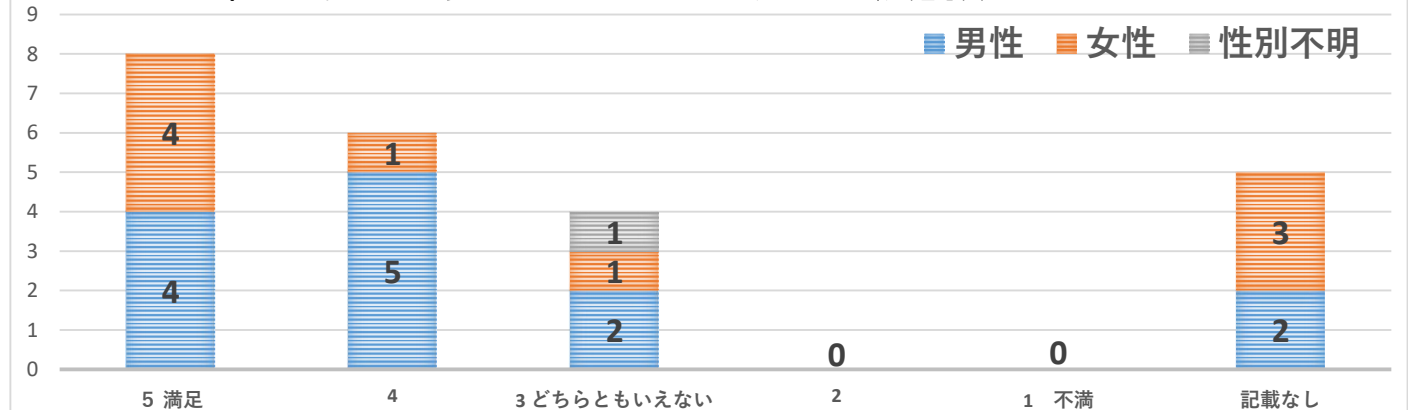
5. 小川院長先生のお話はいかがでしたか（5段階評価）



6. パネルディスカッションはいかがでしたか（5段階評価）



7. ワークショップはいかがでしたか（5段階評価）



8. 今後、集会や市からの情報発信の際、地域の医療に関して何を知りたいですか？

- ・簡単な要点記録を市HPなどで、市民向けに発信できないでしょうか。（60代・男性）
- ・簡単な病気、ケガ等の治療法を教える講座を開いてほしい。（60代・女性）
- ・このような集会、何度あってもいい。危機感の薄さが怖い。（50代・女性）
- ・市が行っている医療に対する政策や具体的な予算など。（50代・女性）
- ・色々な意見を聞きたい。（70代・男性）
- ・病院経営の現状。（50代・女性）

9. その他、市や医療機関へ伝えたいことや本日の感想など、自由にご記入ください。

- ・市内外の医療機関のアクセス手段の確保が今後のポイントと理解したが、例えば冬期間で吹雪となった際に交通が遮断される。新たなバイパス整備も大事な視点でしょうが、冬期交通の安全が確保される設備の設置（国・県道や主要市道に）を今から計画的に行われるよう努力すべきと思います。バスやタクシー等による移動手段の構築には、マンパワーの確保が必要です。誰が全体と将来を見据えてどのようにコントロール（仕組みづくりなど調整役を担う。）するのか。そういう総合調整役を市や県に期待しています。
私の娘は、臨床検査技師と保健師をやっています（市外で）。おそらく市出身の医療関係者は相当数いると思います。そうした方へのアクセス（例：リスト作成等）がこれまでほぼなかったのではないのでしょうか。医療従事者不足も課題なのであれば、その観点からのアプローチも一方法なのではないのでしょうか。（60代・男性）
- ・ロコミが低いことで医師確保や医療スタッフの確保にも悪影響があると思います。そのようなレビューは事実でない場合は削除しても良いと思います。（40代・男性）
- ・一般市民の方がより多く参加できればいいと思う。（60代・女性）
- ・医療に従事する人を確保するための政策をお願いします。医師のみでなく。地元の病院は地元の人が運営していくのが良いと思うのです。（50代・女性）
- ・今日の日程はちょっと無理があったかな？もったいなかった。（60代・男性）
- ・住民の方の声も聞くことができ、有意義な集会であったと感じました。（40代・男性）
- ・参考になりました。（50代・男性）
- ・人口減少が進み、公的サービスがどんどん縮小していくと、人口流出に歯止めがかからないのではないかと心配しています。学校の統廃合が進む中、それでも鹿角で暮らしたいと思えるような、安心できる見通しがもてたらいいなあと思いました。（50代・女性）